



前号では奥熱海療院における園芸療法コーナーの実践の場、「園芸療法コーナー」のご紹介を通し、癒しの空間作りのための仕掛けや工夫についてお話をさせていただきました。今月も前号に引き続き、癒しの環境づくりのお話をさせていただきます。読者の皆様のお庭や各地の中小の瑞泉郷作りの際、癒しの角度からのアプローチとして参考にしていただけると幸いです。

様

々な種類の草花を目にし
ながら園芸療法コーナー
に足を踏み入れると、そ
のメインスペースは大きく「静」
と「動」の二つに分けられています。

「静」のスペースは木々や背の高
い草花に囲まれたベンチに座って
伊豆の大自然を静かに味わえるス
ペースで、目線の先には天城連山
が広がります（写真）。このスペース
では心身の疾患や
障害を理由に、自然との触れ合い
を積極的に楽しむことが困難な患
者さんも、風が運ぶ花の香りや鳥
のさえずりに耳を傾けながら自然
の景色を堪能していただける場所
となっています。ここではリラッ
クス空間の提供を目的としている
ため、穏やかな心を引き出すと言
われるブルーや白、淡いピンクな
どやわらかな色調の花を配置して
います。

「動」のスペースは活動の
空間です。ここは積極的な



園芸療法の実践

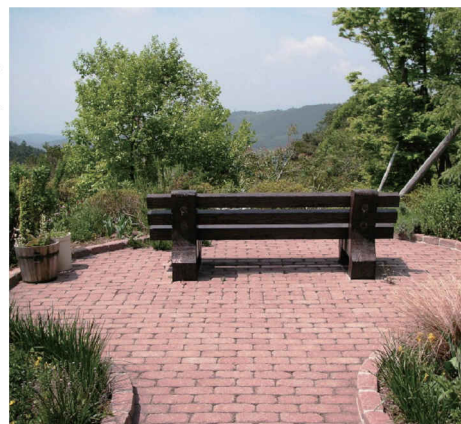
5

自然との触れ合いを目的に、鉢植
えづくりや種まきなど、実際に土
や植物に触れる活動が行われます。
作業台は活動の中心となる場所
であるため、水道や道具小屋への
動線も意識して配置してあります。
いざ水や道具が必要なとき、安全
かつスムーズに必要なものにアク
セスができると、ストレスやイラ

いやしの環境づくり

イラもなく作業することができま
す。また利用者が心地よく作業で
きるように、作業台の上には日除
けとなる日陰棚が設置してありま
す。「動」のスペースでは活動を象
徴する原色の赤や黄色、オレンジ
や濃いピンクなどのハッキリした
色調の花が配置されています。

このほか、五感の刺激を促す植
物として、香りを楽しむハーブや
甘い芳香の花々、様々な手触りの
植物など実際に匂いを嗅いだり、
触れて楽しむような植物がコー



ナー全体に点在しています。また
味覚を満たす植物として、その場
で食すことができるブルーベリー
やブラックベリー、
簡単に作れる野菜を
育てる小さな自然農

法スペースもあります。



の園芸療法コーナーに身
を置くと、自然の美しい
景観や、ふりそぐ太陽
の光・水・土によって健康に育つ
木々や草花、新鮮な空気など、自
然のすべての要素が総合的に人
を癒してくれます。とは言っても、
百聞は一聞にしかず。奥熱海療院
にお越しいただき、
記事の内容を実際に
確かめていただける
と幸いです。



やまや ゆりこ「奥熱海療院 園芸療法士（アメリカ園芸療法協会認定）」

問い合わせ先 奥熱海療院 TEL 0558(79)1022